



広報

# ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 65

平成 20 年 11 月 1 日号  
(2008)

## 特 集

## 読み聞かせのススメ

..... P. 2

## ●市 政

命を救う電話 119 番

就職に向けたスキルアップを ..... P. 5

## ●話 題

津軽広域連合だより

弘前写真館 ..... P. 7

## ●お知らせ

催し、教室など ..... P. 10

## ●健 康

保健センターだより ..... P. 18



## ■ぼくはおにぎり名人

10月17日、草薙小学校でおにぎり教室が開催され、全校43人がクイズやおにぎり作りに挑戦。

子どもたちが作った創作おにぎりは色合いも鮮やかで味も最高。みんな大満足でした。

## 市が行っている読み聞かせに関する事業

弘前図書館（下白銀町）

事業名	開催月	対象	内 容
おたのしみ 子ども図書館	通年(毎週 土曜日)	幼児・小学生 とその家族	読み聞かせや紙芝居など
乳幼児のための おはなし会	5月	乳幼児とそ の母親	就園前の乳幼児と母親のためのおはなし会
夏休み おはなし会	7月	小学生	夏にちなんだ物語を題材に 読み聞かせ紙芝居など
おはなしと読み 聞かせ講習会	10月	読み聞かせに 関心のある人	絵本の選び方や読み聞かせの実演・実技指導
クリスマス おはなし会	12月	小学生	冬にちなんだ物語を題材に 読み聞かせ紙芝居など

岩木図書館（賀田1丁目）			
事業名	開催月	対象	内 容
読み聞かせ教室	通年(毎週土曜日)	幼児・小学生とその家族	読み聞かせや紙芝居など
こどもの読書週間	4～5月	小・中学生	こどもの読書週間の期間中に、洋書の昔っこと伝説の語り聞かせ
図書館まつり	11月	幼児・小学生とその家族	各読書グループの1年間の活動を紹介。また、読み聞かせや紙芝居も
おはなしクリスマス会	12月	小・中学生	クリスマスにちなんだおはなしや劇

読み聞かせてほしい  
**親子のきずな**

読み聞かせで深まる

読み聞かせてほしい  
**親子のきずな**

るときのポイントは、読み手である親も、楽しみながら読むということです。気持ちのこもった言葉は必ず子どもに伝わり、感動の共有につながります。もちろん子どもが好きな絵本は繰り返し読んであげることも必要です。

また、読み聞かせが終わつた後は、感想を求めないようになります。子どもに自由に想像させ、絵本の世界の余韻に浸らせるのもまた、大切なことなのです。

のおもしろさを伝え、将来読書を好む人間に育てたいといふ親の願いから始まりました。子どもは親が読んで聞かせる話の内容を自分なりに想像し、その話の主人公や登場人物になつたつもりで楽しんだり、悲しんだりします。

このように内容を追体験することでおかになる想像力・表現力が、だんだんと本に対する関心を高め、親しみを深めていくのです。

絵本を選ぶ

それではどういう絵本が読み聞かせに適しているのでしょうか。

一般的には長い間繰り返し発行されてきた絵本は、それだけ昔も今も読者に支持されているということになります（あくまで目安です）。しかし、それだけで選ぶのもちよつと不安というときは、図書

館や地域の子育てサークルなどで活動している読み聞かせボランティアの人たち、図書館職員、保育所や幼稚園の先生に聞いてみるといいでしょう。たくさんの子どもと接している人たちの意見を参考に、その時々の子どもにとつて最適な絵本を探してみてください。

## 読み聞かせのポイント

館や地域の子育てサークルなどで活動している読み聞かせボランティアの人たち、図書館職員、保育所や幼稚園の先生に聞いてみるといいでしょう。たくさんの子どもと接している人たちの意見を参考に、その時々の子どもにどうして最適な絵本を探してみてください。

けてみてください。そこには  
「おもわぬ出会い」が待つて  
いるかもしません。  
■市では上表のとおり、読み  
聞かせを行っています。詳し  
くは弘前図書館（☎32・37  
94）及び岩木図書館（☎

現在市内の図書館には、8万8358冊の児童書があります。子どもの想像力を高め、感性を磨き、心を豊かにするそんな宝物であるふれています。

と絵本を持つても面倒を感じ、「一人で読みなさい」と言いたくなることもあるかもしれません。しかし考えてみてください。「絵本」は子どもに読ませる本ではなく、大人（親）が子どもに読んであげる本なのです。子どもはその本を読んでくれる親の声を通してぬくもりや愛情を感じ、そして読み手である親と聞き手である子どもは心を通わせ、きずなを深めていくのです。お父さんのひざの上で、お母さんと肩を寄せ合っての読み聞かせの時間は、子どもにとつてかけがえのない至福の時なのです。

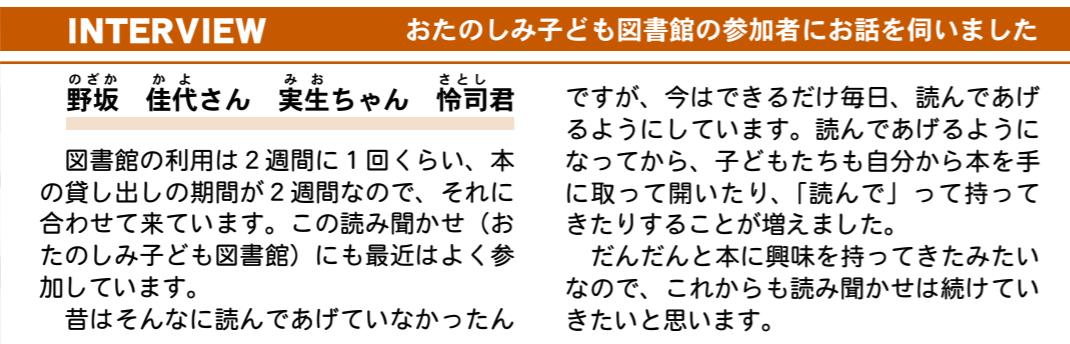
## INTERVIEW

## おたのしみ子ども図書館の参加者にお話を伺いました

のざか かよ みお さとし  
**野坂 佳代さん 実生ちゃん 恋司君**

図書館の利用は2週間に1回くらい、本の貸し出しの期間が2週間なので、それに合わせて来ています。この読み聞かせ（おたのしみ子ども図書館）にも最近はよく参加しています。

昔はそんなに読んであげていなかつたん



卷之二

「はーい、それではこれから読み聞かせを始めまーす」  
弘前図書館1階の閲覧室おはなしコーナーで、毎週土曜日に行われている絵本などの読み聞かせ「おたのしみ子ども図書館」。読み聞かせボランティアによる始まりの合図で、子どもや親子連れ、孫と一緒におじいちゃんやおばあ

ちゃんと集まつてきます。  
絵本を読んでもらつて、いる  
ときの子どもたちの目は真剣  
そのもの。みんな「次はどうな  
るのかな」という好奇心いっ  
ぱいの表情を浮かべています。  
ここに集まっている子ども  
もたちからは、普段から家庭  
や学校で本に親しみ、そのお  
もしろさや魅力を知っている  
様子がうかがえます。  
家庭での読み聞かせは、ま  
だ文字の読めない子どもに本

読  
み  
聞  
か  
せ  
の  
ス  
ス  
メ



# 就職に向けた スキルアップを！

雇用創造に取り組む市町村などを国が支援する地域雇用創造推進事業（新パッケージ事業）に、「弘前型『産業集積と観光振興』による雇用創出プラン」が採択されました。

今後は、弘前市雇用機会増大促進協議会（弘前市、中南地域県民局、弘前商工会議所、弘前観光コンベンション協会、弘前市物産協会、弘前地区雇用対策協議会で構成）が主体となり、事業期間である平成22年度までの3年間に、人材育成、雇用創出に向けたセミナーの開催や事業を展開していきます（下表を参照）。

セミナーは、市内に居住している事業主や求職中の人々を対象に無料で開催しますので、ぜひ参加してください。開催日など、詳細は決まりしない協議会ホームページや広報ひろさきに掲載します。

▽問い合わせ先 弘前市雇用機会増大促進協議会（☎ 32・6267、ホームページ：<http://www.hirosaki-koyou.jp/>）

I. 雇用拡大メニュー（事業主が対象）…新規創業、新分野への進出、事業の拡大など、地域における雇用機会の拡大を目指します。

事業名	事業内容	
地元特産品商品開発 マーケティング事業	マーケティング向上講習会	地元特産品の製造、販売にかかる中小企業が、新商品開発や事業拡大などに取り組む際の問題を解決するための講習会です
	素材力向上講習会	
	販売力向上講習会	
野菜工場推進事業	産地直売野菜工場推進・マーケティングセミナー	安定生産・安定供給が可能な人工光を活用した植物工場での、野菜生産システムの栽培技術や品質管理、マーケティングなどのための人材を育成するセミナーです。
観光コンシェルジュ養成事業	フィルムツーリズムセミナー	映画やテレビなどのロケで円滑な撮影ができるようにサポートする人材を育成し、創業に向けた組織づくりを学ぶセミナーです
	インバウンド観光セミナー	増加する韓国や台湾などの外国人旅行者が安心して観光できる環境づくりのため、観光関係者の語学の習得を支援するセミナーです
	温泉旅館経営指導セミナー	多くの観光客を受け入れるため、温泉旅館としてのおもてなしや経営知識を学ぶセミナーです

II. 人材育成メニュー（地域求職者や在職者が対象）…地域の人材ニーズなどを踏まえた能力開発や人材育成を目指します。

事業名	事業内容	
地元特産品流通・販売促進事業	流通・販売システム活用セミナー	地元特産品の販路拡大と雇用創出に向け、Web 市場などを活用した販売活路を見いだすためのセミナーです
光関連産業人材育成事業	組込ソフト開発人材育成事業	需要が大きく増えている組込ソフトを開発できる人材を育成する研修を実施します
	CAD／CAM 技術者人材育成事業	不足している光関連産業の CAD／CAM 技術者を育成する研修を実施します
	コールセンター人材育成事業	光通信技術を活用したコールセンターを誘致するための人材を育成する研修を実施します
観光産業人材育成事業	ホテル従業員人材育成セミナー	新幹線新青森駅開業に向けて建設が進められているビジネスホテルや既存のホテルなどで、即戦力となる人材を育成するため、ホテルに従事を希望する求職者を対象にした専門分野のセミナーです
	観光ガイド養成講座	増加が見込まれる観光客の多種多様なニーズにきめ細やかに対応できる有料ガイドを養成する講座です
	観光サポート人材育成事業	家族連れや高齢者などの観光客が安心して観光できるようサポートできる人材を育成します

III 就職促進メニュー（情報提供）…協議会から情報を提供し、地域求職者などの就職を促進します。

事業名	事業内容
協議会ホームページ事業	協議会ホームページ作成事業 市内での就職を促進するため、地域求職者などへセミナー・研修の情報を提供します

流通・販売システム活用セミナー（ネットショップ開業セミナー）

▽と き 11月18日～12月16日の毎週火曜日 午後6時～9時（全5回）

▽ところ 弘前商工会議所（上鞘師町）301 会議室

## △内 容 ネットショップの立ち上げとその運営に関する知識の習得

▽対象 弘前市内に居住する求職中の人や新規事業を検討中の人で、インターネット販売を行いたいと考えている人 = 40人（先着順）

▽問い合わせ・申込先 11月14日までに、弘前商工会議所（☎ 33・4111、ホームページ <http://www.hcci.or.jp/>）へ。

詳しい内容が  
決まりました

ふじフェスタ2008では、役場駐車場「特設会場」で展示即売を行います。地場産品はもちろんのこと、さまざまなものからのお楽しみ！

文化祭  
藤崎町

津軽  
広域  
連合

津軽の  
話題満載

とき	イベント名	内 容	問い合わせ先
1月 8日・9日	収穫感謝祭&シクラメン市	約1万鉢のシクラメンを展示販売！そのほか、たくさんのイベントがめじろ押しです	田舎館村産業課（☎ 58・2111）
15日・16日	黒石りんごまつり	りんごを中心としたまちづくりを推進するため、りんごの即売会や市内商業者による産業展を開催	同実行委員会（黒石市商工観光課内、☎ 52・2111）
16日	りんごと米の収穫祭	親子りんご皮むき大会や農産物加工品販売など	弘前市りんご農産課（☎ 82・1636）
16日	第33回大鰐町文化祭（芸能発表会）	大鰐町文化協会会員などによる各種芸能発表会	大鰐町文化協会（三ツ橋志朗さん、☎ 47・6689）
16日	染め物講習会	古代米を使ってハンカチなどの染め物体験をしてみませんか	田舎館村総合案内所「遊稻の館」（☎ 58・4689）
22日・23日	2008岩木文化祭	紅白対抗かくし芸大会、子ども芸能発表、作品展示など	中央公民館岩木館（☎ 82・3214）
22日・23日	ふじフェスタ2008・文化祭	地場産品などのさまざまな出店のほか、芸能発表会、展示品などが楽しめます	藤崎町秋まつり実行委員会（藤崎町企画課内、☎ 75・3111）
28日～30日	平川市民文化祭2008	市民による歌や踊りなどの舞台発表や個性豊かな作品展示など	平川市生涯学習課（☎ 44・1221）
29日・30日	第35回板柳町民祭	町民の活動や成果を披露。農産物などの即売会や各種体験コーナーもあります	板柳町総務課（☎ 73・2111）
2月 1日～2月28日	津軽ひろさき冬の旅	津軽三味線の演奏体験や、文化財のライトアップなどイベント満載	弘前市立観光館（☎ 37・5501）
21日	正月飾り講習会	古代米を利用した正月飾り作り体験はいかがですか	田舎館村総合案内所「遊稻の館」（☎ 58・4689）

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、介護認定及び障害程度区分判定審査・各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



10月11日

## 堀越城跡発掘調査現地説明会

10月11日、堀越城跡（堀越）で、平成20年度の発掘調査成果が一般公開されました。

堀越城跡は、津軽為信が津軽統一の拠点とした城の跡で、今回公開されたのは、二の丸南側外堀と西側外堀の2か所の調査区と、そこから出土した陶磁器、漆碗、下駄などのうちの一部。当日は、市内外から約120人が集まり、およそ400年前の遺構と生活に思いをはせていました。



まちの話題

## 弘前写真館

10月13日

## 岩木川ふれあいフェスタ

10月13日、「川と親しみ、環境と防災を考えよう！」をテーマに、岩木川ふれあいフェスタが開催されました。

会場となった弘前地区河川防災ステーションと水辺プラザ（ともに和田町）では、河川清掃や丸太切り、火起こし体験が行われたほか、「岩木川の恵み交流会」と題して近隣市町村が特産物を販売。当日は好天に恵まれたこともあり、多くの家族連れでにぎわいました。

また、岩木川がはんらんした際の浸水想定区域を示したハザードマップや、過去に起きた災害のパネルが展示されたブースでは防災グッズも紹介され、来場者たちは日々の防災への意識を高めていました。



10月17日～19日

## 津軽の食と産業まつり

10月17日から19日までの3日間、克雪トレンジングセンター（豊田2丁目、弘前市運動公園内）で、地元生産品や生活関連商品を紹介する「津軽の食と産業まつり」が開催されました。会場内には友好都市である北海道斜里町・群馬県太田市のほか、物産交流都市の岡山県岡山市の物産コーナーもあり、大勢の来場者が訪れ商品を買い求めていました。

また、和菓子作り体験・そば打ち体験などのイベントにも人気が集まっていました。



フリークリミング

10月12日・13日

## 第1回弘前スポレク祭

山の中腹が紅葉で色づき始めた10月12日・13日の2日間、昨年本県で実施された第20回全国スポレク祭をきっかけに、市民の健康増進やスポーツによる豊かな地域づくりを目的に独自のスポレク祭として、第1回弘前スポレク祭が開催されました。

弘前市運動公園（豊田2丁目）を主会場に、約1万人が参加し、少年少女野球教室などのスポーツ教室、フライングディスクなどのニュースポーツゲームやレクリエーション、健康チェックコーナーなどさまざまなイベントが行われました。

両日ともに晴天に恵まれ、絶好のスポーツ日和となり、午前9時から開始された競技・イベントでは、大勢の親子連れや高齢者らが屋内外のスポーツで体を動かし、さわやかな秋空の下でいい汗をかいていました。

イベントやゲームの中には、参加しながらポイントを集め、獲得したポイント数に応じて豪華賞品が当たる抽選券がもらえる種目もあり、「30ポイントゲットしたよ」「次はどれに挑戦しようかな」と楽しそうに競技参加している子どもたちの声が響いていました。



少年少女野球教室



ペタンクゲーム









# 健康ですか

弘前市保健センター  
(野田2丁目)  
☎ 37・3750

**検診の受診を**  
4月1日から、市が行う基本健康診査は特定健康診査に変わりました。詳しくは、加入している各医療保険者へお問い合わせください。  
セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。  
なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。

**【セット検診】**  
△と き 11月17日・28日・12月2日  
※11月の託児日は28日(乳児10人まで)。  
△対 象 18歳～39歳の主婦や自営業の女性で、健康診査を受けていない人、妊娠中やその疑いのある人を除く。  
△定 員 各日10人  
△内 容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など  
△料 金 800円

**【指定医療機関での検診】**  
胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診・結核検診は、弘前市保健センターのほか、市の指定医療機関でも受診できます。希望する場合は、直接指定医療機関へお問い合わせください。  
※市の指定医療機関や検査などの料金は「健康と福祉ごよみ」で確認するか、弘前市保健センターへお問い合わせください。

**【2歳児歯科】**  
各指定歯科医療機関での個別健診です。対象児(平成18年5月生まれ)には通知します。  
△と き 11月12日・13日  
△対 象 平成19年11月生まれ  
△受 付 午後0時半～1時半  
△料 金 平成19年11月生まれ

**定期予防接種**  
定期予防接種を受けるときは、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予診票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金はいずれも無料です。予診票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。  
※日本脳炎の予防接種は、現在の1期と2期に加え、3期(中学校1年生に相当する年齢の者)、4期(高校3年生に相当する年齢の者)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

**【麻しん風しん混合・三種混合】**  
通年接種です。対象は「健康と福祉ごよみ」で、受付時間は指定医療機関で確認し、早めに接種してください。  
○麻しん風しん混合・1期  
1歳～2歳未満/2期～5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(4月1日～3月31日)  
※平成20年4月1日から5年間の期限付きで、麻しん・風

寒接種を受けるとき  
△と き 11月10日・13日・17日・19日・25日・28日・29日、12月4日・8日(11月28日(女性のみ))  
△対 象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)  
△実施期間(秋季) 9月3日～11月27日  
△対 象 弘前市保健センター内、(1歳以上)とその家族(希望者組(先着順))  
△内 容 子育て相談/心理相談員によるミニ講話/親子遊び/身長・体重測定(希望者組(先着順))  
△料 金 無料  
△申込先 11月4日～12月31日  
△対 象 市内在住の幼児(1歳以上)とその家族(希望者組(先着順))  
△内 容 参加料  
△申込先 11月4日～12月31日  
△対 象 介護予防をテーマに、計6回開催します。

**はつらつサロン**  
**予防接種**  
**高齢者インフルエンザ**  
**幼児子育て教室**  
**離乳食教室**



## あおもり子育て応援わくわく店事業

青森県では、妊婦さんや18歳未満の子どもがいる子育て家庭を応援する「あおもり子育て応援わくわく店事業」を実施しています。

あおもり子育て応援わくわく店には次の2種類があり、妊婦さんや子ども連れの家族を対象にしたサービスを提供しています。

【にこにこ店】

料金割引や特典などのサービスを提供する店舗です。料金割引サービスなどには、あおもり子育て応援わくわく店事業ホームページやPRチラシに掲載しているクーポン券が必要です。また、携帯電話に表示されるクーポン画像の提示でもサービスを受けられます。

▽ホームページ <http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo/wakuwaku/index.html>

▽クーポン画像表示アドレス <http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo/wakuwaku/image/>

※接種間隔が短いので、3か月になつたら早めに接種を。  
**【広域予防接種】**  
定期予防接種を何らかの事情により市内の指定医療機関で接種できない場合は、県内他市町村でも接種することができます。詳しくは、弘前市保健センターへお問い合わせください。

**【ボリオ(小児まひ)】**

日程と会場は「健康と福祉ごよみ」で確認してください。どの会場でも接種できます。

**【第4回目】**  
第4回目は「健康はお口から」です。気軽にご参加ください。  
**【ところ】**  
弘前市保健センター  
△と き 11月18日(火)午前10時～11時  
△対 象 65歳以上の市民  
△内 容 講話と健口体操：  
講師・市歯科衛生士  
※健康相談コーナーもあります。  
△受 付 午前10時～10時半  
(教室終了は午後0時半)  
△参加料 無料  
△問い合わせ・申込先 11月4日から、弘前市保健センターへ。

**【第4回目】**  
第4回目は「健康はお口から」です。気軽にご参加ください。  
**【ところ】**  
弘前市保健センター  
△と き 11月14日(金)午後1時半～3時  
△対 象 65歳以上の市民  
△内 容 離乳食講話・グループレッスン／はじめての歯みがき講座  
△受 付 午後1時半～3時  
△参加料 無料  
△問い合わせ・申込先 11月4日から、弘前市保健センターへ。



### 【ほのぼの店】

ベビーベッド、授乳室、プレイルームの設置など、出掛けやすい環境に配慮したサービスを提供する店舗です(ほのぼの店のサービスにはクーポン券は不要)。

この事業に協賛している店舗とそのサービス内容は、ホームページで検索できます。  
▽問い合わせ先 青森県こども家庭支援センター(青森017・722・5175)／青森県健康福祉部こどもみらい課(青森017・734・9301)

※この事業の協賛店(小売店、飲食店、その他サービス業の人)を募集しています。登録は無料です。詳しくは青森県こども家庭支援センターへお問い合わせください。

**母子健康手帳を持参してください。**  
母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センターで、料金は無料です。各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。

## こころの健康相談

弘前市保健センターでは、本人や家族の心の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています。相談内容は秘密厳守で応じています。希望する人は事前に電話で申し込んでください。なお、相談は無料です。

▽11月・12月の相談日  
11月=4日(火)・18日(火)  
12月=2日(火)・16日(火)  
※時間はいずれも午前9時～午後3時半

▽ところ 弘前市保健センター(野田2丁目)  
▽予約受付時間 午前8時半～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)  
▽問い合わせ・予約先 弘前市保健センター(37・3750)



# りんごと米の収穫祭

今年もりんご公園を会場に、秋の味覚いっぱいの「りんごと米の収穫祭」を開催します。

りんごと米の収穫祭は、市内で収穫されたりんごや米など、弘前産の農産物のおいしさを市民の皆さんに知ってもらうとともに、地元農産物の消費拡大を図るため、毎年、関係機関・団体などの協力を得て開催しているイベントです。

当日は、りんご公園で収穫したりんごや、市内の農家の皆さんのが丹精込めて生産したりんご・米・野菜などの農産物や漬物・豆腐・もち・菓子などの農産物加工品を販売します。

また、親子りんご皮むき大会やもちつき大会など、楽しいイベントも用意しています。入場料は無料です。家族みんなでおいでください。

▽とき 11月 16日 (日)

開会式=午前 9時半

開場=午前 9時40分 (午後 2時終了)

▽ところ りんご公園 (清水富田字寺沢)

※当日は駐車場が込み合いますので、なるべくバスの利用や自家用車に乗り合わせて来園を。

▽問い合わせ先 りんご農産課農産係 (☎ 82・1636)

## りんご公園案内図



●交通 弘南バス大秋・川原平線、相馬・藍内線で、常盤坂入口下車／100円バス「ためのぶ号」(弘前駅前～津軽藩ねぶた村～市役所前～茂森町～りんご公園)

※「ためのぶ号」は、乗車区間によっては200円になる場合があります。

## 入場記念品プレゼント

▽時間 午前 9時40分～

▽内容 先着 1,000 人に、りんごジュースをプレゼント

## 米粉パン配布

▽時間 午前 10時半～

▽内容 先着 200 人に、米粉で作ったパンを無料で配布

## もちつき大会

▽時間 午前 11時～、午後 1時～

▽内容 きねと臼でついた、つきたてのもちを来園者に振る舞います

## 親子りんご皮むき大会

▽時間 午前 11時半～

▽内容 制限時間内にりんごの皮をむき、その長さを競います

## bingo大会

▽時間 正午～

▽内容 りんご公園ふれあい広場で開催。先着 200 人が参加できます



途中で切れないように慎重に!  
(昨年の親子りんご皮むき大会)

## 今月の市税などの納期

市民税・県民税 第3期  
国民健康保険料 第5期  
介護保険料 第5期  
後期高齢者医療保険料 第5期

納期限=12月1日

★毎月第4日曜日は納税相談日です。

★納税は便利で確実な口座振替のご利用を。

ラジオでも市のお知らせを放送中!  
周波数は 78.8MHz FMアップルウェーブ



### ■市政みみより情報

毎週月～金曜日、午前 7時半ごろ、午後 5時 15分ごろ

### ■行政なんでも情報

毎週月～金曜日、午前 11時半ごろ

※災害・緊急時もご利用を。随時情報を提供しています。